

令和3年度  
兵庫県社会教育委員協議会  
総会・研修会資料

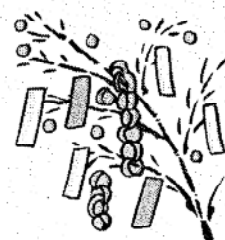


日 時 令和3年7月5日（月）  
場 所 ホテル北野プラザ六甲荘

兵庫県社会教育委員協議会

# 目 次

1	令和3年度兵庫県社会教育委員協議会総会及び研修会次第	1
2	令和2年度兵庫県社会教育委員協議会役員名簿	2
3	令和3年度兵庫県社会教育委員協議会表彰被表彰者一覧	3
4	議案第1号	
	・令和2年度兵庫県社会教育委員協議会事業報告	4
	・令和2年度兵庫県社会教育委員協議会・地区活動状況	5
	・令和2年度兵庫県社会教育委員協議会決算報告	6
	・令和2年度事業並びに会計監査報告	7
5	議案第2号	
	・令和3年度兵庫県社会教育委員協議会役員	8
6	議案第3号	
	・令和3年度兵庫県社会教育委員協議会活動目標	9
7	議案第4号	
	・令和3年度兵庫県社会教育委員協議会事業計画	11
	・令和3年度兵庫県社会教育委員協議会予算	12
8	研修会ノート	13
9	兵庫県社会教育委員協議会会則	15



## 令和3年度兵庫県社会教育委員協議会総会及び研修会次第

### 1 開会行事 (13:30～)

あいさつ

祝 辞

表 彰 (兵庫県社会教育委員協議会表彰)

### 2 議長選出

### 3 議 事

議案第1号 令和2年度事業・決算報告、会計監査報告

議案第2号 令和3年度役員選出について

議案第3号 令和3年度活動目標について

議案第4号 令和3年度事業計画・予算について

---

(休 憩)

---

### 4 研 修 会 (15:00～)

講 演 『AI (人工知能) と共存する社会教育の学びを探る』

講 師 千葉敬愛短期大学学長 千葉大学名誉教授

中央教育審議会生涯学習分科会会長 (第7～10期)

明石 要一 氏

### 5 閉 会 (16:00)

## 令和2年度兵庫県社会教育委員協議会役員名簿

役 職	名 前	地区名	市町名
会 長	上羽 慶市	県	
副会長	萬浪 佳隆	県	
	西内 一博	但馬	香美町
理 事	今西 幸蔵	阪神南	芦屋市
	赤尾 勝己	阪神北	猪名川町
	鹿多 証道	東播磨	加古川市
	神戸 滋和	北播磨	加東市
	辻井 光明	中播磨	神河町
	清水 誠朗	西播磨	相生市
	向井 祥隆	丹 波	丹波篠山市
	山口 ひろ子	淡 路	洲本市
監 事	立田 慶裕	阪神南	西宮市
	宮崎 和明	北播磨	多可町

令和3年度兵庫県社会教育委員協議会表彰 被表彰者一覧

(敬称略)

	名 前	役職名	在職期間	表彰該当規程
1	もり いくこ 森 郁子	西宮市社会教育委員 西宮市生涯学習審議会委員	H24. 2. 3～H28. 2. 2 H29. 6. 15～現在	第3条 (1)
2	いちかわ いくお 市川 伊久雄	伊丹市社会教育委員	H26. 6. 1～現在	第3条 (1)
3	おおじ ちかひろ 大路 周宏	伊丹市社会教育委員	H26. 6. 1～現在	第3条 (1)
4	かんべ じゅんいち 神部 純一	伊丹市社会教育委員	H26. 6. 1～現在	第3条 (1)
5	もんがき としこ 門垣 登志子	三田市生涯学習審議会委員	H25. 7. 1～現在	第3条 (1)
6	あらせ のりひこ 荒瀬 範彦	猪名川町社会教育委員	H25. 4. 1～現在	第3条 (1)
7	なかたに のりゆき 中谷 範之	稲美町社会教育委員	H24. 4. 1～現在	第3条 (1)
8	いのうえ ようじ 井上 要二	三木市社会教育委員	H24. 7. 1～現在	第3条 (1)
9	かんべ しげかず 神戸 滋和	加東市社会教育委員	H25. 4. 1～現在	第3条 (1)
10	たけうち もりお 竹内 守男	加東市社会教育委員	H25. 4. 1～現在	第3条 (1)
11	しみず かねお 清水 兼男	宍粟市社会教育委員	H25. 4. 1～R3. 3. 31	第3条 (1)
12	やまき やすこ 山木 康子	宍粟市社会教育委員	H23. 4. 1～R3. 3. 31	第3条 (1)
13	うさみ よしのぶ 有佐見 吉信	養父市社会教育委員	H26. 4. 1～現在	第3条 (1)
14	ふじわら あきや 藤原 彰也	養父市社会教育委員	H24. 4. 1～現在	第3条 (1)
15	はまだ なおこ 濱田 直子	新温泉町社会教育委員	H24. 4. 1～H26. 3. 31 H28. 4. 1～現在	第3条 (1)
16	まつだ かずみ 松田 和美	新温泉町社会教育委員	H26. 4. 1～現在	第3条 (1)
17	やまもと みどり 山本 緑	新温泉町社会教育委員	H26. 4. 1～現在	第3条 (1)
18	たかみ よしたか 高見 善隆	丹波市社会教育委員	H26. 4. 1～現在	第3条 (1)
19	たにみず ゆかり 谷水 ゆかり	丹波市社会教育委員	H26. 4. 1～現在	第3条 (1)
20	きむら よしやす 木村 俣康	洲本市社会教育委員	H23. 4. 1～現在	第3条 (1)
21	もり あつこ 森 敦子	洲本市社会教育委員	H23. 4. 1～現在	第3条 (1)

## 令和2年度兵庫県社会教育委員協議会事業報告

事項	月日	場所	内容
第1回役員会	書面会議	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度事業及び会計監査報告について</li> <li>・令和2年度役員を選出について</li> <li>・令和2年度活動目標について</li> <li>・令和2年度事業計画及び予算について</li> <li>・令和2年度総会・研修会について</li> <li>・令和2年度兵庫県社会教育委員協議会表彰について</li> <li>・令和2年度全国社会教育委員連合表彰について</li> </ul>
総会・研修会	7月1日(水)	ホテル 北野プラザ 六甲荘	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県社会教育委員協議会表彰</li> <li>・令和元年度事業及び会計監査報告</li> <li>・令和2年度役員選出について</li> <li>・令和2年度活動目標、事業計画、予算について</li> <li>・講演「総合行政化に向かう社会教育～ユネスコ 学習都市とSDGsを手がかりに～」</li> <li>・講師 関西大学文学部総合人文学科 教授 赤尾 勝己氏 (参加者数 100名)</li> </ul>
第2回役員会	10月22日(木)	県民会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区協議会の活動状況報告について</li> <li>・令和2年度兵庫県社会教育協議会総会・研修会について</li> <li>・令和3年度総会・研修会について</li> </ul>
県社会教育研究大会	11月18日(水)	県民会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究主題 「多様性を認め合う、豊かな地域社会のための社会教育の実践」</li> <li>・講演 「ほっとかれへん！子ども達の未来、私達の未来」</li> <li>・講師 大阪教育大学特任教授 新崎 国広氏</li> <li>・実践発表 <ul style="list-style-type: none"> <li>○全ての人にとって生きやすい社会を目指して ～支援者の育成と社会教育のあり方～ 尼崎市社会教育委員 濱田 格子氏</li> <li>○オンライン会議を活用した学びの事例 丹波市社会教育委員 荒木 伸雄氏</li> <li>○誰もが役割のある社会をめざして ～sodaの活動から～ 認定NPO法人 ソーシャルデザインセンター淡路 理事長 木田 薫氏</li> </ul> </li> <li>・パネルディスカッション 「新しい時代の社会教育とは？」 コーディネーター 大阪教育大学 特任教授 新崎 国広氏 パネリスト 尼崎市社会教育委員 濱田 格子氏 丹波市社会教育委員 荒木 伸雄氏 認定NPO法人 ソーシャルデザインセンター淡路 理事長 木田 薫氏 (参加者数 92名)</li> </ul>
会報	3月29日(月)		・「くすのき」第56号発行



令和2年度兵庫県社会教育委員協議会・地区活動状況

	月 日	場 所	内容及び講師・助言者等
阪神南	11月20日(金)	芦屋市役所	第1回研修会 ※中止
阪神北	12月7日(月)	猪名川町立文化体育館	第1回研修会 「障がい者のための生涯学習支援」 講師：神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 教授 津田 英二 氏
	2月10日(水) ～ 3月31日(水)	YouTubeにて講演動画を限定公開	第2回研修会 「総合行政化に向かう社会教育—ユネスコ学習都市とSDGsを手がかりに—」 講師：関西大学文学部総合人文学科 教授 赤尾 勝己 氏
東播磨・北播磨	6月12日(金)	播磨町中央公民館	第1回研修会 ※中止
	7月4日(土)	アスピア明石北館	第2回研修会 ※中止
	10月7日(水)	八千代コミュニティプラザ	第3回研修会 「播州歌舞伎の織り成すもの ～播州歌舞伎との出会いと魅力～」 講師：多可町播州歌舞伎クラブ 代表 山根 加織 氏 井上 文夫 氏
中播磨	10月20日(火)	神河町神崎公民館	中播磨地区・西播磨地区合同研修 「都市計画と歴史文化」 講師：(株)スペースビジョン研究所 代表取締役 徳勢 貴彦 氏
	11月下旬	—	視察研修会 ※中止
西播磨	7月22日(水)	相生市文化会館	第1回研修会 「新しい生活様式と社会教育」 講師：兵庫大学・兵庫大学短期大学部 副学長 田端 和彦 氏
	10月20日(火)	神河町神崎公民館	第2回研修会(中播磨地区・西播磨地区合同研修) 「都市計画と歴史文化」 講師：(株)スペースビジョン研究所 代表取締役 徳勢 貴彦 氏
但馬	6月29日(月)	香美町村岡老人福祉センター	第1回研修会 「社会教育と私」 講師：香美町ふるさと教育推進委員 原 昌久 氏
	11月20日(金)	宙の森ホテル花郷里	第2回研修会 「自然体験から得る学びの力」 講師：(株)宙の森 代表取締役 田中 蒼人 氏
丹波	9月30日(水)	四季の森生涯学習センター	第1回研修会 「地域コミュニティと社会教育について①」 ブレインストーミング、KJ法による意見交換会
	10月26日(月)	四季の森生涯学習センター	第2回研修会 「地域コミュニティと社会教育について②」 ブレインストーミング、KJ法による意見交換会
淡路	11月5日(木)	淡路文化史料館 旧益習館庭園	研修会 「庚午事変が淡路島に遺したもの」 視察研修等

# 令和2年度兵庫県社会教育委員協議会決算報告

## 一般会計決算書

### 1 収入の部

(単位：円)

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 (B) - (A)	摘要
地区分担金	430,000	430,000	0	50,000×8地区+30,000×1地区
県分担金	100,000	100,000	0	
雑収入	26,383	27,940	1,557	社教情報事務手数料
前年度繰越金	117,617	117,617	0	
合計	674,000	675,557	1,557	

### 2 支出の部

(単位：円)

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 (B) - (A)	摘要	
会議費	役員会	30,000	19,300	△ 10,700	会場使用料、会議費等
	総会	200,000	195,189	△ 4,811	受賞記念品、講師謝金等
	旅費	40,000	0	△ 40,000	
	小計	270,000	214,489	△ 55,511	
事業費	県研究大会	100,000	95,341	△ 4,659	会場使用料、講師謝金等
	地区別研修会補助	130,000	115,000	△ 15,000	15,000×7地区+10,000×1地区 (阪神南地区研修事業中止)
	くすのき発行	38,000	37,851	△ 149	950部作成
	分担金	105,000	100,000	△ 5,000	全社連分担金
	小計	373,000	348,192	△ 24,808	
雑費	15,000	4,180	△ 10,820	振込手数料	
予備費	16,000	0	△ 16,000		
合計	674,000	566,861	△ 107,139		

収入総額 675,557 円

支出総額 566,861 円

差引残高 108,696 円

※差引残高は令和3年度へ繰り越します。



## 令和2年度事業並びに会計監査報告

会長から提出された、令和2年度兵庫県社会教育委員協議会の事業報告並びに収支決算関係書類を慎重に監査した結果、事業実施状況は適正かつ効果的であり、また、収支決算に関する計算並びに記帳は正確、妥当であることを認めます。

令和3年6月28日

監事 立田 慶裕 印

監事 宮崎 和明 印

※印影保護のため、押印された印影は別途保管しております。

## 令和3年度兵庫県社会教育委員協議会役員(案)

役職	名前	地区
会長	うえば けいいち 上羽 慶市	県
副会長	まんなみ よしたか 萬浪 佳隆	県
	あらかき のぶお 荒木 伸雄	丹波
理事	たつた よしひろ 立田 慶裕	阪神南
	たなか ゆきたね 田中 亨胤	阪神北
	かじわら よしひろ 梶原 好博	東播磨
	かんべ しげかず 神戸 滋和	北播磨
	つじい みつあき 辻井 光明	中播磨
	むろい みちひろ 室井 美千博	西播磨
	とがい いつろう 梅井 逸郎	但馬
	はた みよこ 畑 美代子	淡路
監事	たかた あきら 高田 明	中播磨
	しみず せいろう 清水 誠朗	西播磨

## 令和3年度兵庫県社会教育委員協議会活動目標(案)

兵庫県では、第3期「ひょうご教育創造プラン（兵庫県教育基本計画）」の基本理念「兵庫が育む ところ豊かで自立する人づくり」の実現に向け、人生100年時代を見据えた生涯学習の推進、家庭・地域の教育力の向上、学校・家庭・地域が連携・協働した『地域とともにある学校』づくりを推進されています。

国では、令和2年9月に『第10期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理』において、新しい時代の新たな学びとして「オンラインによる学び」と「対面による学び」の組合せが学びを豊かにすること、学びを通じて人々の生命や生活を守る生涯学習・社会教育が今後ますます重要になるということ、様々な人に必要な学びの機会を設けることが、誰一人として取り残すことのない「包摂的」な社会の実現につながると示されています。

一方、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、人の移動や集いの場が制限されるなど、私たちの生活様式は大きく変化しています。このような中で、ICTを活用したオンラインによる会議や教育活動など新たな手法が定着しつつあります。

これらを踏まえて、社会教育委員協議会では、これまで社会教育が果たしてきた役割を踏まえつつ、ポストコロナ社会における社会教育の在り方を考えていく必要があるとの認識のもと、本年度の活動目標を、『ポストコロナ社会における社会教育の在り方の検討』、『豊かな人間関係を育む地域社会の創造にむけた、社会教育の推進』とし、5つの行動指針に基づき、その実現に向けた研修と実践に努めることとします。

## 〔令和3年度活動目標〕

- 『ポストコロナ社会における社会教育の在り方の検討』
- 『豊かな人間関係を育む地域社会の創造にむけた、社会教育の推進』

## 〔行動指針1〕 ポストコロナ社会における社会教育の在り方の検討

テレワークの浸透等によるライフスタイルの変化やICT環境の充実などを踏まえ、新たなテクノロジーを活用した学びの展開など、ポストコロナ社会に対応した社会教育の在り方を検討します。

## 〔行動指針2〕 地域社会の教育力を高める事業の推進

地域と学校が連携・協働して、地域全体で子どもたちの成長を支えていく「地域学校協働活動」等、子どもが地域の中で豊かに育つための活動を推進することで、家庭、地域、学校の連携を深め、地域社会の教育力が高まるよう取り組みます。

### 〔行動指針3〕 地域を支える人づくり・ネットワーク化の促進

地域における社会教育活動の輪を広げるための広報活動を進めるとともに、社会教育関係団体や活動支援者が地域の課題を認識し共有する場の提供や、支援者のネットワークが広がるように取り組みます。

### 〔行動指針4〕 地域の絆づくりを推進する拠点としての社会教育施設の機能の活性化

社会教育施設の地域における学習や交流の拠点としての機能を高めるとともに、子どもを中心とした教育支援活動や体験活動、地域の防災活動などの積極的な開催を図り、地域の絆づくりをすすめます。

### 〔行動指針5〕 地域との関わりを子どもたちに伝える社会教育事業の促進

人生の豊かな経験や知識・技能を持つ地域人材（特にシニア世代）と連携を図りながら、子どもたちに地域活動の場や機会を提供し、体験を通じて互いに地域社会に対する関心や愛着を高める機会づくりをすすめます。

## 令和3年度兵庫県社会教育委員協議会事業計画（案）

事項	月日	会場等	内容
第1回役員会	6月10日（木）	オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業及び会計監査報告</li> <li>・令和3年度役員選出について</li> <li>・令和3年度事業計画及び予算について</li> <li>・令和3年度総会・研修会について</li> <li>・令和3年度兵庫県社会教育委員協議会表彰について</li> <li>・令和3年度全国社会教育委員連合表彰について</li> </ul>
総会 研修会	7月5日（月）	ホテル北野 プラザ六甲荘	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県社会教育委員協議会表彰</li> <li>・令和2年度事業・決算報告及び会計監査報告</li> <li>・令和3年度役員選出</li> <li>・令和3年度活動目標、事業計画、予算</li> <li>・研修</li> </ul>
第2回役員会	10月7日（木）	県庁周辺 施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度兵庫県社会教育研究大会について</li> <li>・令和4年度総会・研修会について</li> </ul>
兵庫県 社会教育 研究大会	11月29日（月）	兵庫県民会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演</li> <li>・分科会別研究協議</li> </ul>
会報	3月31日（木）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「くすのき」第57号発行</li> </ul>

## 〔参考〕

近畿地区社会教育研究大会（大阪大会） 9月9日（木）大阪府咲洲庁舎

- ・研究主題

「新時代の多様な人づくり・つながりづくり・地域づくり

～持続可能な地域共生社会をつくる社会教育の在り方～

- ・記念講演、分科会

全国社会教育研究大会（石川大会） 10月27日（水）～29日（金） 石川県小松市

- ・研究主題

「地域の未来を創る社会教育のさらなる挑戦 ～智・仁・勇が未来をクリエイトする～」

- ・記念講演、分科会

## 令和3年度兵庫県社会教育委員協議会予算（案）

### 1 収入の部

（単位：円）

項目	2年度予算額	3年度予算額	摘要
地区分担金	430,000	430,000	50,000×8地区+30,000×1地区
県分担金	100,000	100,000	
雑収入	26,383	27,304	社教情報事務手数料等
前年度繰越金	117,617	108,696	
合計	674,000	666,000	

### 2 支出の部

（単位：円）

項目	2年度予算額	3年度予算額	摘要
役員会	30,000	20,000	会場使用料、会議費等
総会	200,000	210,000	講師謝金・旅費、講師旅費、会場使用料、受賞記念品等
県研究大会	100,000	100,000	講師謝金、会場使用料等
旅費	40,000	40,000	近畿地区合同会議等会長出席旅費
地区別研修会補助	130,000	130,000	15,000×8地区+10,000×1地区
広報誌発行	38,000	38,000	『くすのき』950部作成
分担金	105,000	115,000	全国社教連、近畿研究大会等分担金
雑費	15,000	10,000	振込手数料
予備費	16,000	3,000	
合計	674,000	666,000	





A series of 25 horizontal dashed lines spanning the width of the page, intended for writing or drawing.

# 兵庫県社会教育委員協議会会則

## 第 1 章 総 則

- 第 1 条 この会は兵庫県社会教育委員協議会という。
- 第 2 条 この会の事務局は兵庫県教育委員会事務局におく。
- 第 3 条 この会は兵庫県下の社会教育委員もしくは社会教育に関わる者(以下「委員」という。)をもって組織する。
- 第 4 条 この会の連絡調整を図るため、県、阪神南、阪神北、東播磨、北播磨、中播磨、西播磨、但馬、丹波、淡路の 10 の協議会をおく。

## 第 2 章 目 的

- 第 5 条 この会は委員相互の連絡調整を図り、社会教育の振興発展に寄与することを目的とする。
- 第 6 条 この会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
- 1 社会教育に関する情報の交換並びに連絡調整
  - 2 委員相互の研修
  - 3 社会教育に関する調査研究
  - 4 社会教育の条件整備の推進
  - 5 その他必要な事業

## 第 3 章 役 員

- 第 7 条 この会に次の役員をおく。  
会長 1 名、副会長 2 名、理事 8 名、監事 2 名
- 第 8 条 会長、副会長及び監事は総会において選出する。理事は各協議会から推薦し、総会の承認を得る。
- 第 9 条 会長はこの会を代表し、会務を総括する。副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。理事は会務を処理する。監事は会の事業並びに会計を監査する。
- 第 10 条 役員任期は 1 年とし、再任を妨げない。
- 第 11 条 本会に顧問をおくことができる。
- 2 顧問は役員会の議決を経て会長が委嘱する。
  - 3 顧問は会議に出席して意見を述べるができる。

## 第 4 章 会 議

第 12 条 この会の会議は次のとおりとする。

- 1 総 会
- 2 役 員 会

第 13 条 総会は代議員をもって構成する。代議員の数は町にあっては 1 名、市にあっては 2 名、県にあっては 2 名とする。

第 14 条 総会は会長が招集し、年 1 回以上開催する。総会は予算、決算、事業計画その他重要な事項を審議する。

第 15 条 役員会は必要と認めたとき、又は、1 / 3 以上の申し出があったときは総会を開かなければならない。

第 16 条 役員会は会長、副会長、理事をもって構成し、会長が招集して会務を総理する。

第 17 条 会は構成員の過半数をもって成立し、議事は出席者の過半数で決する。

## 第 5 章 会 計

第 18 条 この会の経費は分担金、補助金、寄附金その他の収入をもってあてる。

第 19 条 この会の会計年度は毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 3 1 日に終わる。

## 第 6 章 そ の 他

第 20 条 この会の実施に必要な細則は役員会において別に定め総会に報告する。

1 この会の会則の改廃は総会において出席者の 2 / 3 以上の同意が無ければならない。

2 この会則は昭和 4 9 年 6 月 2 5 日から実施する。

### 附則

平成 1 4 年 4 月 1 日、一部改正し、実施する。

平成 1 8 年 4 月 1 日、一部改正し、実施する。

平成 2 5 年 7 月 3 日、一部改正し、実施する。

## 兵庫県社会教育委員協議会会則の細則

第1条 この細則は兵庫県社会教育委員協議会会則第20条の規定により、同第7条に示す役員（以下「役員」という。）に欠員が生じた場合の処置について定めるものである。

第2条 役員が欠けたときは、その役員が所属した協議会から推薦された候補者をもってあてる。

第3条 新たに役員になった者の任期は、前任者の残任期間とする。

この細則は、昭和58年8月29日より実施する。

## 兵庫県社会教育委員協議会会則の細則

第1条 この細則は兵庫県社会教育委員協議会会則第18条の規定により、分担金について定めるものである。

第2条 各地区連絡協議会の分担金は、50,000円とする。但し、丹波地区にあっては、30,000円とする。

第3条 兵庫県社会教育委員の会議の分担金は、100,000円とする。

この細則は、平成13年7月19日より実施する。

この細則は、平成18年4月1日より一部改正し、実施する。

兵庫県社会教育委員協議会

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

兵庫県教育委員会事務局 社会教育課内

TEL 078-362-3782

FAX 078-362-3927